

PET-CT検査説明書・同意書

医療法人社団 高邦会 福岡山王病院
PETセンター

1. PET-CT検査について

この検査は放射性同位元素を標識した ^{18}F -FDGがブドウ糖をエネルギー源とする腫瘍などに、効率的に取り込まれることを利用して、薬剤を静脈注射し1時間後にPET-CT撮影を行い、全身のFDG集積状況を画像にして診断する検査方法です。

2. 副作用の心配はありません

放射性薬剤を使用しますので、わずかな放射線被曝を生じます。 ^{18}F -FDG PET-CT検査による被曝線量は、胃のX線検査（胃透視）と同程度です。従って、将来にわたって放射線障害を心配する必要はありません。しかし、検査を施行する担当者が、多数の患者さまへの対応をすると担当者の被曝量が多くなってしまうため、マイクでの誘導や、ガラス越しでの対応になることをご了承ください。また、検査終了当日はごく微量の ^{18}F （放射能）が残りますので、ご家族やご家族以外でも妊娠されている方や乳幼児、お子さまとの接触はなるべく控えて頂くようお願い致します。

3. PET-CT検査には限界があります

PET-CT検査は、万能ではありません。腫瘍の種類によっては、検出しにくい癌もあります。胃カメラ、MRIその他の検査と組み合わせることでさらに高い精度が得られます。

4. 検査の5時間前より絶食とし、糖分を含む輸液も検査5時間前までに中止してください。

5. PET-CT検査の日時変更・キャンセルについて

この検査で使用する医薬品は使用期限が非常に短いため、必ず検査時間に来院していただく必要があります。検査時間に遅れた場合は、検査ができませんのでご注意ください。やむを得ず患者さまの希望で検査日時を変更またはキャンセルされる場合は、キャンセル料（約5万円）を請求させていただきます。

福岡山王病院長 殿

私は、今回のPET-CT検査を受けるにあたり、検査目的・必要性についての説明書を読み、納得した上で検査を受けることに同意致します。

年 月 日

本人又は代理人（続柄）

印

PET-CT検査説明書・同意書

医療法人社団 高邦会 福岡山王病院
PETセンター

1. PET-CT検査について

この検査は放射性同位元素を標識した ^{18}F -FDGがブドウ糖をエネルギー源とする腫瘍などに、効率的に取り込まれることを利用して、薬剤を静脈注射し1時間後にPET-CT撮影を行い、全身のFDG集積状況を画像にして診断する検査方法です。

2. 副作用の心配はありません

放射性薬剤を使用しますので、わずかな放射線被曝を生じます。 ^{18}F -FDG PET-CT検査による被曝線量は、胃のX線検査（胃透視）と同程度です。従って、将来にわたって放射線障害を心配する必要はありません。しかし、検査を施行する担当者が、多数の患者さまへの対応をすると担当者の被曝量が多くなってしまうため、マイクでの誘導や、ガラス越しでの対応になることをご了承ください。また、検査終了当日はごく微量の ^{18}F （放射能）が残りますので、ご家族やご家族以外でも妊娠されている方や乳幼児、お子さまとの接触はなるべく控えて頂くようお願い致します。

3. PET-CT検査には限界があります

PET-CT検査は、万能ではありません。腫瘍の種類によっては、検出しにくい癌もあります。胃カメラ、MRIその他の検査と組み合わせることでさらに高い精度が得られます。

4. 検査の5時間前より絶食とし、糖分を含む輸液も検査5時間前までに中止してください。

5. PET-CT検査の日時変更・キャンセルについて

この検査で使用する医薬品は使用期限が非常に短いため、必ず検査時間に来院していただく必要があります。検査時間に遅れた場合は、検査ができませんのでご注意ください。やむを得ず患者さまの希望で検査日時を変更またはキャンセルされる場合は、キャンセル料（約5万円）を請求させていただきます場合があります。

福岡山王病院長 殿

私は、今回のPET-CT検査を受けるにあたり、検査目的・必要性についての説明書を読み、納得した上で検査を受けることに同意致します。

年 月 日

本人又は代理人（続柄）

印